

平成 27 年度の教育活動等に対する学校評価書

平成 28 年 3 月 11 日

学校法人大石寺学園上野幼稚園長 吉野 友勝

学校法人大石寺学園上野幼稚園学校関係者評価委員長 清 信昭

1 幼稚園の教育目標

上野幼稚園は、教育基本法に則り、学校教育法に従い、幼児を保育し、適当な環境を与えて宗教情操の涵養と健全な心身の発達を助長することを目的とする。

本園ではめざす幼児像として

「健やかな体と豊かな心を育てる」ことを目指し、具体的に次の 5 項目を掲げる

1. 丈夫な体を持つ子どもに
2. 感謝の心、思いやりのあるやさしい心を持つ子どもに
3. 豊かな自己表現ができる、創造性を持つ子どもに
4. 頑張る心、辛抱強い心を持つ子どもに
5. よく聞き、よく見、よく考えることができる子どもに

2 本年度の重点目標（学校評価の具体的な目標や計画）

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

(※評価点は、A (十分に成果があった)・B (成果があった)・C (少し成果があった)、D (成果がなかった) の段階で表すこと。)

評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
	評価点	幼稚園としての反省と改善策	評価点	意見
・教育計画は、子どもの実態を的確につかみ、幼児の発達に即した指導が工夫され、具体的な手立てが講じられている。	B	教育課程を基本に、子どもの実態に合わせた計画が立てられている。 担任の工夫が大切。	B	計画通りに進まない個々の先生方の評価があるものの、子どもをよく観察・把握しており、着実な成長が子ども達から見て窺える。
・園がめざす幼児の姿を具体的にイメージできる。	B	教育指針を意識して、子ども像をイメージするよう心掛けることが必要。	A	各学年の教育指針が徹底され、指導に工夫があり方針がイメージできる。
・子どもの良さを認めて評価しようとしている。	A	良いところ・できたことを個人的にほめてあげると同時に集団の中でも取り上げほめてあげることができており、子どもが自信を持つことができています。	A	登降園の先生方と子どもとの会話から子ども達が先生を信頼していることがわかる。公開保育でもほめて育てる姿が随所に見られ、子どもの自信につながっている。
・遊びを通して工夫したり、協力したりする姿が見られる。また、遊びを通しての総合的な指導ができています。	C	ごっこ遊び、集団遊びを織り交ぜたが、室内遊びや身近な物の利用に工夫が必要だった。行事や製作活動に追われてしまった。	A	公開保育で判断するに、十分な工夫と指導ができていた。 子ども達の笑顔から読み取れた。
・規則正しい生活習慣の定着に向けての指導を行う。	B	ねばり強く無理のない指導と同時に保護者の協力もお願いしているが、年齢差があり、全体の定着は時間がかかる。	A	お着替え準備等、家庭での努力も必要。 粘り強い指導ができています。
・全職員が年に1回以上公開保育を参観し、研修する。	A	定期的に研究保育授業を実施し反省会を開き、次につなげている。	A	年齢に合った保育が展開され、他の先生方も真剣に学んでいた。

・各研修会や研究会に積極的に参加して職員に資料提供をする。	A	夏休みに全員が各種研修会に参加し、報告会を開いている。	A	休みを利用しての参加に熱意が伝わります。
・一人一人の幼児をよく観察するように心がけている。	B	担任だけでなく全員で観察するよう心掛けている。	A	担任の枠を超えた観察がされており、降園の際にはどの子にも接してくれている。
・教員間の協力的な指導ができています。	B	状況に応じた協力関係・忠告し合う関係ができています。もう少しフリーの先生がいるとありがたい。	A	支援の先生との効果的な協力関係が見られます。若い先生への指導・協力もよくできています。
・保護者の実情や要望による預かり保育ができています。	A	異年齢児の関わりが多く、成長する場になっている。	A	定着している預かり保育は保護者の立場からも安心して預けられている。
・月のよていや学年だよりの発行など、情報を発信している。 ・情報発信手段として、ホームページを活用するなど、広く周知するための工夫をしている。	A	定期的に発行されており、効果的に情報発信ができています。 手書きはあたたかみと親しみが持てる。ホームページは、更新継続に注意したい。	A	時代のニーズに合わせた工夫があり、ホームページも適切。 園長だよりは子どものみではなく親の向上にも大変有難い情報である。地域にも回覧され好評です。
・季節の行事や遠足、保育参観の実施状況は、より活発な取り組みになっているか。	A	毎年記録を残し、全体での反省会も実施され、次年度へのつながりができている。	A	特別な変化は必要ない。園外保育は安全面においても良いと思う。 反省会が実施されており、問題はない。